

# 生ける水

発行者  
日本福音教会連合  
岡山市北区丸の内  
1丁目11番15号  
理事 長倉賀野 攻  
編 集 太田正信

わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおり、その腹から生ける水が川となって流れ出るであろう。ヨハネ7:38

## 目次

|       |                |       |
|-------|----------------|-------|
| P.1   | 最も大事なこと        | 郷 千恵子 |
| P.1   | 時の声            |       |
| P.2   | 教会巡り⑩ 湘南教会     | 加藤信治  |
| P.2~3 | いのちの雫          | 戸叶貞誠  |
| P.3   | 洗礼によって         | 飯田貞之  |
| P.3   | 字のない本          | 清水裕   |
| P.4   | 第40回総会・牧師研修会報告 |       |
| P.4   | 報告・案内 etc      |       |

## 最も大事なこと

高知福音教会

牧師 郷 千恵子



イースターおめでとうござい  
います。

イースターは、クリスマスと  
ともに、キリスト教会が守っ  
ている大切な祝日です。

今年は、四月四日がイースタ  
ーです。

イエス・キリストの復活は、  
実に驚くべき出来事です。

なぜなら、復活の事実こそ、  
人間の死からの解放を、実現  
させた事実であるからです。

イエスが、かけられた十字架  
が、なんであったかというこ  
とが、イエス・キリストの復  
活において、はつきりされ、

そこで初めて私たちが信じ救  
われて、永遠の命をもつ者と  
されるのです。ですからキリ  
ストの復活がなかったら、キ  
リスト教はなく、教会の存在  
はあり得なかったのです。

コリント人への第一の手紙一  
五章には、キリストの復活に

ついて記されているところで  
三節に「わたしが最も大事な  
こととしてあなたがたに伝え  
たのは」とあります。

パウロは、人間の救いに関し  
て、最も大事なことで、それは  
わたし自身も受けたことであ  
った、すなわち、キリストが  
聖書に書いてあるとおり、私  
たちの罪のために死んだこと  
そして葬られたこと、三日目  
に、よみがえったこと、これ  
が、最も大事なことでありと  
あります。

これがキリスト福音の根本で  
あります。

五節から八節をみますと、よ  
みがえられたキリストは、ケ  
バに現われ、次に十二弟子に  
現われた後、五百人以上の兄  
弟たちに、同時に現われ、最  
後に、クリスチャン迫害のた  
めに、ダマスコに向かつてい  
たパウロに現われたのです。

パウロにとっては、青天の霹  
靂の如き出来事であり、そこ  
でパウロは、復活のキリスト  
に出会って、その人生が一変

し、愛の使徒として、その復  
活の希望を、人々に伝える器  
となったのです。

一二節から一九節迄をみま  
すと、当時のコリント教会の中  
には、死人の復活を疑う者が  
多くいましたが、「二〇節に、し  
かし事実」とあります。

コリント教会の信者たちが、  
一人残らず、キリストの復  
活を疑っても、「しかし事実」  
キリストは眠っている者の初  
穂として、死人の中からよみ  
がえったのである」とありま  
す。キリストの復活、これは  
動かしがたい事実であります。

この初穂とは、旧約聖書レビ  
記二三章九節十節に、まず最  
初にとれた実、すなわち初穂  
を、神に捧げます。

人間がとる前に、神に初穂を  
捧げるそのことによって、残  
りのものは、みな神に祝福  
され、きよいものとして、人  
間が受けとることが出来るの  
です。

キリストの復活が、初穂であ  
るといふことは、キリストと  
同じ復活にあずかるというこ

とです。

二二節「アダムにあつてすべ  
ての人が死んでいるのと同じ  
ようにキリストにあつてすべ  
ての人が生かされるのであ  
る」イエスがその最初の復活  
となられ、次に主の来臨に際  
して、キリストに属する者た  
ちの復活です。

それは「主の来臨に際して」  
であつて、復活のキリストは  
再臨のキリストとして再びこ  
の世界に來たり給うその時、  
キリストにある者は、よみが  
えるのです。キリストと同じ  
霊の体によみがえるのです。

その時私たちが死んでいれ  
ば 死人の中からよみがえり、ま  
たその時、生きていれば、こ  
のま、で一瞬にして、復活の  
体に化せられるのです。

五五節「死は勝利にのまれて  
しまった、死よ、おまえの勝  
利は、どこにあるのか、死よ  
おまえのとげは、どこにある  
のか」とあります。

キリストの復活によって、人  
間にとつて最大の敵である呪  
われた死は完全に敗北したの  
です。

私たちに死はありますが、も  
はや死のとげ(罪)はないの  
です。

私たちはこの福音を伝えるた  
めに生かされております。  
喜びと感謝をもって宣教に  
励みましょう。

## 時の声

キリスト者の在り方を教え  
る御言は、聖書六十六巻にあ  
ふれているが、一節だけを提  
示するとすれば、ローマ人へ  
の手紙、十二章二節であらう。  
『あなたがたは、この世と  
妥協してはならない。むしろ、  
心を新たにすることによって、  
造りかえられ、何が神の御旨  
であるか、何が善であつて、  
神に喜ばれ、かつ全きことで  
あるかを、わかまえ知るべき  
である』(口語訳)

①信仰に生きる私たちは、こ  
の時代に同調、順応はない。  
極端な言い方であるが、福音  
化が殉教である。  
②新しく神によって生れただ  
けでなく、御言と御霊、祈り  
の生活によって日々心が新し  
くされる事。  
③自分のしたい事でなく、神  
の御心を求め、行う。  
④自分が良いと思う事でなく、  
御言と御霊の光によって神の  
善を知る、求めて行う。  
⑤自分を喜ばす生活ではなく、  
神に喜ばれる生活に励む。  
⑥適当でなく、神の完全をわ  
きまえ知る。

異質を排除する日本社会で  
この信仰に生きるには、自分  
に死んでキリストに生きるし  
かない。しかし、時代が求め  
るものは、本物である。

異質を排除する日本社会で  
この信仰に生きるには、自分  
に死んでキリストに生きるし  
かない。しかし、時代が求め  
るものは、本物である。

異質を排除する日本社会で  
この信仰に生きるには、自分  
に死んでキリストに生きるし  
かない。しかし、時代が求め  
るものは、本物である。

# 日本福音教会連合 教会巡り⑩ 湘南教会紹介

## 湘南教会 牧師 加藤 信治

湘南教会は1952年(S27)星野安子師が開拓伝道を開始され、1955年(S30)に献堂されてより、吉野師、太田師、石井師、戸叶師、青木師、加藤師らの牧師、副牧師・実習生らのご奉仕されてこられた教会で、私は七代目となります。この間、1968年(S43)に現在の会堂が増築、1994年(H6)に土地購入、2001年(H13)に会堂の改修・現牧師館の新築が行われ、その時代時代の教職信徒の方々の祈りと奉仕や献げ物により、教会が与えられ、発展してきたことを覚え主の御名を賛美します。



信仰生活が身に付いた信仰者があり、礼拝を重んじ、交わりを持ち、教会に仕えて来られた信徒によって支えられています。かつては超教派の集まりや教会バザーにも力を注いで近隣の方々と交わりを深めてきました。そういう方々が高齢になられ、召され、まただんだん礼拝に出席できなくなっています。礼拝後茶葉を囲んだり愛餐会を持つ良い習慣があります。また、週

日も先輩の教会員は連絡を取り合うネットワークがあり、近況や励まし合う交わりがあつて、家族的な教会であります。しかし、一方で家族、若い人たちへの伝道がうまく行っていない。新しい人が教会へ来ても定着しにくく、若い世代が参加しにくい雰囲気を持つているかもしれません。家族が教会に連なりにくい、その関係が新しくなつていきにくい、それを妨げているものや体質があると思います。私自身はその原因を探り変えていこうと内的癒しのセミナーの学びを持ち、分かち合いを始めました。自分が当たり前と思つてに隠れている、喜びや信頼の関係を妨げている体質や習慣に気が付く点で効果を上げており、これが定着するの必要を感じてい

ます。育代師が子供たち(幼稚園児と小学生)のお友だちのお母さんたちと交わりを持ち、その中の人に講師をお願いして、2007年より英語教室、2008年より賛美、2009年よりリトミックの集いを会堂で行うようになりました。皆さん子供の教育に熱心で、英語にリトミックに子供たちを連れて来られ、それぞれの集いの後、お母さんたちが集まつて話に花が咲きます。また賛美の集会ではリビングブレイズを歌いショートメッセージをし、お茶と手作りのケーキをいただきます。話が盛り上がりです。この参加者たちが教会のイベント(もちつき大会、クッキング、夏期デイクャンプ、クリスマスなど)にも参加してくれるようになります。今は同じ人が再び来てくれるようになりました。

昨年6月、カメイ・ダイタオ師(インド人宣教師、自然に成長する教会代表、関係作り伝道を推進)を迎えてカレー作りの集まりをしたところ、この英語や賛美、リトミックに集まっているお母さんや子供たち、クリスチャン家族が2組、ご近所さんたちが参加してくれ、急な企画でしたが、楽しく交わりを持つことができて感謝でした。昨年のクリスマス

マス礼拝・祝会に3人のお母さんが出席して下さい、その一人は家族5人での参加でした。その後、前記の集まりの発表会を行ったところ、友だちやお父さん方も来られて90名ぐらゐの集まりになりました。習い事の発表会ではありましたが、カメイ師にも信仰の証や手品を披露していただき、また後に信徒のための交わり作りを指導して頂き、忙しいながらも幸いな一日となりました。関係作りができると人は集まりやすく聖書の話にも興味を持つてくれるようになります。この他、ママ英語、シルバートリトミック、刺し子の会等が行われ、こちらには発展していませんがいろいろな可能性を教えてくださいました。このお母さんたちの中から4人ぐらゐの方が聖書の学びを始めて下さっています。この関係作りからどのように信仰に発展していくかは今後の課題ですが、神様がよい信仰への波を起こして下さっていることに驚きと期待を持っています。教会に人が来られるように

なつた時、礼拝説教や教会の交わりが分かり易く人を受け入れられ易いものであることが今後の大切な課題です。さらに礼拝に出席できにくくなつておられる方々の信仰生活がどのように支えられるかという課題も大切です。篤子師を初め教会員も分担して少しずつ訪問していますが、信仰生活を支えられ共に祈り合う関係を持ち続けていくことを願っています。

祈りのパートナーの交わりが11年目に入ります。教会員の中でパートナーを組み、礼拝後や様々な個人的な交わりで、電話や手紙で祈り合う交わりが続いています。教会の働きがこの交わりによつても支えられています。

日々、平安の主と  
茶屋町復活教会  
牧師 戸叶 誠

イエスはすぐに彼らに声をかけて、「しっかりとするのだわたしである。恐れることはない」(マタイによる福音書十四章二十二-二十三節)  
主イエスとお出会ひした若き日から、今日までを省みまして信仰の実感として感じます事は、平安の主イエス様が近く感じられる事です。  
最初主は山の上でお祈りをしておられました。弟子の助けを呼ぶ祈りを聞かれて、山を降り、岸に立ち、波風高き中に足を入れられました。弟子達にみ声をかけられて平安を与えられました。  
私が最初に主イエスのみ声を感じたのは、中学生の時に兄の持つていた聖書を開いて読んだときでした。内容は理解できなかったが、私の心の中さびしさや孤独を解決して下さる方法がこの本の中にあると思われされました。  
次のみ声は、中学の修学旅行で京都に行ったときでした。神社、仏閣の多き町中で救世



いのちの雫

# 洗礼によって

聖泉キリスト教会

信徒 飯田 貞之



「あなたがたの会った試練はみな人の知らないものではありません。神は真実の方ですから、あなたがたを耐えられないほどの試練に会わせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えてくださいます。」

一コリント十章十三節

私が始めて出会って今でも強く頭に焼き付いている御言葉です。私は平成二十一年四月十二日のイースターの日に洗礼を授かりました。派遣切りで突然働き先を無くし、再就職先も決まらず、最終的には住む場所も無くなり、「この先どうなるのだろうか。自ら命を絶つか、人を傷つけて生きるか」と悩みながら、夜空を見上げ「どうしたら良いのだろうか」と呟いた時に教会の正子先生の顔が浮かびました。この時、私が神様に救われた

の中で支えられて歩んでいます。今こうして私が生かされているのも、全ては偶然ではなく、神様の御計画の中で成

## 字のない本

浜田キリスト教会

信徒 清水 裕 恵

黒、赤、白、黄、緑のベリジで伝えるイエス様の救い。ご存知ですか？

私はイエス様に出会ってから長い間、洗礼を受ける決心が付きませんでした。イエス様を信じますと言った先から罪を犯す自分は救われているはずがないという恐れれる心に支配されていたからです。

高校1年のクリスマス。不信仰な私にイエス様は「時」を備えてくださいました。

特別伝道集会で聞くいつもの変わらないイエス様の十字架と復活の話。集会も終わりに近づき、いつもと変わらない講師の祈り。しかし、その日違ったのは、突然私の肩に置かれた講師の祈りの手。その瞬間、イエス様に抱きしめられるような気持ちで私の心はいつぱいになりました。とめどめなく溢れる涙。「わたしがあなただを選んだのだ。」と語られるイエス様。もう逃げることができませんでした。

るべくしてなった事だと確信しています。本当に今は全ての事に感謝しております。アーメン

その後、「ご覧なさい。水があります。私がバプテスマを受けるのに、何かさしつかえがあるでしょうか。」との御言葉で今から25年前の2月17日洗礼を受けることをゆるされました。全身が水につかり引き上げられる時、その会堂にいた愛する兄弟姉妹による聖歌168番の大合唱。

「いざひとよ ほめまつれよみがえりし 勝利の主」罪に死に、よみがえりの主と共に新しく生まれ変わった瞬間。洗礼を受けた私にもう迷いはありませんでした。イエス様と共に歩む人生の喜びをただ伝えたくてもたつて

もいられなくなった私は路傍伝道、訪問伝道、トラクト配布何でも一生懸命！そんな時、児童伝道学院での学びをゆるされた私は公園伝道へ導かれます。イースターのチラシは卵からかえったばかりのひよこの絵。小学校の校門前で何千枚も配り、当日をワクワクしながら迎えた私たちは実家近くの公園で驚きの光景を目にします。チラシを片手に集まることも私たちは1000人をゆうに超えていたのです。賛美が響き渡り「字のない本」のメッセージに聞き入ることも私たちのまなざしを私は一生忘れることができません。罪に汚れ、暗い心も、主イエス様の血で洗えば、白い雪のようにきれいになり輝く天国へ行ける！あの子たちが今どうしているか知るすべもありませんが、あの日、福音に出会った一人一人が人生を終える時、よみがえりの主と共に天の御国へ旅立てることを祈らずにはいられません。

## 第四十回総会

### 牧師研修会報告

日本福音教会連合第四十回総会が、三月一日(月)午後三時から二日(火)正午までコンフォートホテル岡山で開催されました。

倉賀野政理事長による開会礼拝で、哀歌3章22-41節から、「主の慈しみと憐み」に

軍の路傍伝道を見ました。救世軍の人が「私はイエス・キリストを信じて喜んでおります」との証しの言葉が心に残りました。

その後、東京の砂町銀座を夕方歩いていたら婦人土官から集案案内を受けて、始めて救世軍の教会に出席しました。一夜だけの興味本位のつもりでしたが、私の信仰生涯の出発となりました。

そして、献身のみ声を聞いて関西聖書神学校に入学しました。卒業の日を迎えても牧師として赴任する場所はありませんでした。これからどうなるかなどの心配はあったが心は平安でした。主は、この後すぐに、初代理事長加藤博重先生を通して、日本福音教会連合の牧師の一員として迎えて頂く道を開いて下さいました。感謝です。

その後の平安経験は、茶屋町復活教会の中心となっておられたO兄弟の転勤とM姉妹の入院が重なった時に「恐れるのかと心配した時に「恐れることはない、私はここにいる」とのみ声を聞いて心は平安になりました。それから後は、「平安の主よ日々私のそばにいて下さい」がわたしの祈りとなっております。



第40回日本福音教会連合総会 2010年3月1日(月)・2日(火)

総会に続いて二日午後三時から三日午後にかけて、牧師研修会が岡山中央基督教会で行われました。今回のテーマは「牧師の働き」で、研修Ⅰは、稲田敏朗先生が「バックストンと松江バンド」と題して、良き準備された内容とバックストン師

の偉大で感動的なお働きを、語る者も聞く者も涙の講演を下さいました。研修Ⅱは、太田正信先生が、「連合の教師として」の題で連合創立の経緯と連合の信仰を十周年記念誌を引用され、主題の連合の教師としては、日々の自己研鑽。自立、独立、連帯、協力。純粋な信仰者。理想のホーリネス伝道者について(中田重治全集第七巻から引用)を講演下さいました。研修会プログラム最初は、阿部俊昭先生の司会で、「2010計画、反省と感謝」の懇談会がもたれました。その中で開拓伝道中の朴永信先生(日本弟子たちの教会)の現況報告と鄭順葉先生(多摩キリスト教会)の毎朝4時起床で花婿なるキリストに聞き従い、問題は他者でなく自分としてひたすら主に似る者にとの祈りの生活は大きな衝撃と示唆、チャレンジでした。研修会二日目の早天祈祷会は、戸叶誠先生がサムエル下15章19-23節から「しかしイッタイは王に答えた、「主は生きておられる。わが君、王はおられる所に、死ぬも生きるも、しももまたそこにおります。」(21節)の外国人ガテビと)イッタイの主への信仰と都落ちするダビデへの忠

ついで、文語訳「われらの尚ほろびざるはエホバの仁愛によりその憐憫の盡ざるに因る」からもお語り下さいました。続いて議員点呼が行われ、(出席代議員23名、総会成立)議長に阿部俊昭先生、書記に加藤信治先生が選出され議事が進められました。第1号議案、09年度の事業報告。第2号議案、09年度の会計報告。第3号議案、規約変更・規則一部見直し。第4

号議案、二〇一〇年度の事業計画審議。以上は出席代議員全員承認して総会初日のプログラムは終了しました。早天祈祷会は、鶴沼芳道先生がマタイ5章3節「心の貧しい人たちはさいわいである。天国は彼らのものである」から、相次ぐご両親の召天とお兄さんのガンなどによる自らの心についてお話し下さいました。

二〇一〇年度の会計予算審議、第6号議案の特別事項、全員承認の後、11時から太田英子先生、戸叶久子先生、の按手礼式が理事長、倉賀野攻先生の司式によって行われました。総会に続いて二日午後三時から三日午後にかけて、牧師研修会が岡山中央基督教会で行われました。今回のテーマは「牧師の働き」で、研修Ⅰは、稲田敏朗先生が「バックストンと松江バンド」と題して、良き準備された内容とバックストン師

誠などお語り下さいました。閉会礼拝前に、復活祭の後退任される青木京子先生のご挨拶の時がもたれました。閉会礼拝は倉賀野攻先生がⅡペテロ3章8-13節から短く要点をお話し下さり、連合全教師と教会のために熱き祈りを捧げて下さいました。私たち、主に選ばれた者たちは、恵みに満たされて遣わされた地に、主と共に赴きました。(文責、編集者)

### 報告・案内

◆川上新一師・恵子師(高松復活キリスト教会)は、二月二日(火)中川隣保・児童館ホールで、ふれあい子供育成会クリスマス(小中、高生と教師など50名出席)でクリスマスメッセージなどの奉仕をされました。◆郷千恵子師(高知福音教会)は、昨年からの帯状疱疹が頭皮に出て自宅療養が続いています。お祈り下さい。◆湘南教会(加藤信治師)では、二月十四日(日)午後一時から教会学校餅つき大会(子供23名、父兄9名、奉仕者・教師8名出席)をされました。

◆お祈りを感謝します。日本福音教会連合理事会は、二月十五日(月)・十六日(火)、岡山中央基督教会で総会のための良き理事会が行われました。◆聖泉キリスト教会(三浦清重師)では、二月二日(日)の主日礼拝で、金永悦長老(東京多摩キリスト教会)をお迎えして証し礼拝が行われました。◆お祈りを感謝します。日本福音教会連合第四十回総会は、三月一〜二日(月・火)コンフォートホテル岡山で、続いて、牧師研修会が二日午後三時から三日(水)まで、岡山中央基督教会で行われました。◆岡山勝栄基督教会(太田正信師)の橋田寿重子姉(享年九十六歳)は、三月十日(水)愛する主の御許に召されました。ご遺族の上に主の慰めをお祈り致します。◆夏季聖会準備委員会と牧師研修委員会が、三月二十九日(月)、火)とサンロード吉備路で行われました。◆朴永信師(日本弟子たちの教会)は、一家は、埼玉県川口市西川口四一四一三二〇七(千三三二一〇〇二二)に転居されました。◆青木京子師(米子キリスト教会)は、復活祭の後

米子キリスト教会牧師を退任され、岡山市北区七日市東町六一二四(千七〇〇一〇八五二)平井様方に転居されます。米子キリスト教会は、倉賀野攻理事長の兼牧となり、お祈り下さい。春の聖会のご案内 日時 四月二十九日(木) 午前 十時三十分からと午後 一時からの二回。講師 内藤達朗師(日本ホーリネス教団、狭山シャローム教会) 聖泉キリスト教会 中国聖会のご案内 日時 五月二日(日) 午後七時から三日(月) 午後三時までの三回の聖会と早天祈祷会 講師 山脇 望師(日本ホーリネス教団、倉敷ホーリネスチャーチ牧師) 岡山中央基督教会 夏季聖会のご案内 日時 八月三日(火) 午後三時から五日(木) 午後一時まで 講師 郷家一二三師(日本ホーリネス教団、坂戸キリスト教会) 和氣鶴岡谷温泉 \*お祈りと共にご予定下さい。